



地域をつなぐネットワーク「まち協」!

東部まちづくりセンターでは、まちづくり業務として情報提供・相談等のほか「**地域まちづくり推進協議会（まち協）**」の事務局（東光・豊岡地域）を担当し、地域の担い手の皆様や各種団体とともに安心して暮らせる地域づくりのため支援を行っています。



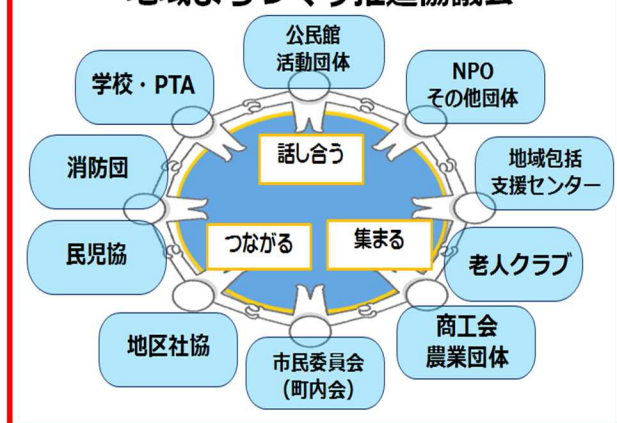
● まち協ってなに？どんなことをしているの？

地域で活動する様々な団体が集まり、地域課題の共有や解決に向けた方策の意見交換を行っています。

参加者がそれぞれの視点で意見をかわすことで新しいアイデアが生まれ、団体同士がつながるきっかけともなっています。

意見交換の内容は「地域まちづくり推進プログラム」に反映されて、地域づくりの指針となるとともに、地域づくりのための具体的な取組につながっています。

地域まちづくり推進協議会



まち協の制度や活動を詳しく知りたい方はホームページをチェック!



地域の チカラ



安全・安心な地域づくりをめざして!

東光消防団活性化実行委員会

東光地域を管轄する4つの消防団分団が連携して、住民の防災意識向上と安全・安心な地域づくりのための取組を行っています。

令和5年度は「防災セミナー 高校生と考えよう地域防災」と題して、龍谷高校生徒、地域住民とともに実際に災害が起きた時に何ができるか、地域で互いに助け合う方法などについてグループワークを行い、地域で活用できる自主防消火栓等の使い方も学びました。

令和6年度も引き続き取組を検討しています。



参加者と消防団でグループワーク

「救急車を本当に必要とする人」のために！

旭川市内では、11台の救急車が24時間体制で対応しています。
昨年の救急出動件数（市内）は**過去最多**の19,916件（**昨年より1,478件増**）でした。
これは救急車を26分に1回要請していることになります。そして、このうち約**4割**の方は、**入院の必要がない「軽症」**の患者さんでした。
緊急性がなく、救急車以外に搬送手段がある場合は、自家用車や公共交通機関、また民間の患者等搬送サービスなどをご利用ください。

困ったときに便利な無料
アプリがあります
(総務省消防庁作成)



全国版救急受診アプリ

Q助



豊岡地域包括支援 センターから発信

4月1日より豊岡地域包括支援センターの運営法人の変更に伴い職員も変わりました。
ご相談頂いた方々にはご迷惑をおかけしないよう業務に努めてまいります。また、包括支援センター職員も地域の一資源として、尽力してまいりますので宜しくお願い致します。
ちなみに、こんな職員がいますのでよろしくお願い致します。



包括を宜しく
お願い致します！！

センター長 逢坂
主任介護支援専門員



お身体で気になる
事がありましたら、
ご相談下さい。

保健師 笠原

包括の事は私に
お任せ下さい！



事務員 正時



地域の困り事は私
が解決します！

副センター長
佐藤社会福祉士



気になる方が
いらっしゃいましたら
私にご相談を！

社会福祉士 小島



健康の事で困り
の際は私にお任せ
下さい！

副センター長
松本保健師



物忘れの事
については私に
お任せ下さい！

精神保健福祉士 森



どうぞお気軽にご相談ください
☎0166-35-2275

